COMODO SOLUTIONS

第1.4版

2016年7月11日

変更履歴

変更日	版数	変更点
2016年5月1日	1.0	新規作成
2016年6月2日	1.1	- i-熱中症計取扱説明の修正 - ペアリング仕様変更に伴うペアリング手順記述の修正 - その他細かな表現の修正等
2016年6月20日	1.2	-QRコードに関する説明の修正 -GPSに関する記載を追記 -その他細かな表現の修正等
2016年7月8日	1.3	- FAQの項目追加と一部説明を修正
2016年7月11日	1.4	- FAQの説明の修正等

1.　はじめに

- 熱中症対策サポーターをご利用頂きありがとうございます。
- 熱中症対策サポーターをご使用になる前に、以下についてご確認下さい。

  - システムご利用開始通知メール
    … 熱中症対策サポーターポータルへのアクセスURLと
    アクセスに必要なIDおよびパスワードを記載しています。

  - i-熱中症計
    … 別途宅配便等にて発送致します。

運用開始日の5日前までに、上記が揃っていない場合には、
サービス運営会社までお問い合わせ下さい。

2.　i-熱中症計ご使用にあたって

☀ i-熱中症計ご使用にあたっては、けがや故障、火災などを防ぐために、以下の注意事項を必ずお読み下さい。

⚠ 危険

- ●分解、改造、ご自分での修理は絶対におやめください。けがや故障の原因になります。
- ●本製品は防水仕様ではありません。水につけたり、水をかけたり、雨に濡らしたりしないでください。
- ●水気や湿気の多いところ、強い磁気や振動があるところ、ホコリの多い場所では使用しないでください。故障の原因になります。
- ●濡れた手で触らないでください。

⚠ 警告

- ●万一電池の液が目に入ったり、体についた場合は、水でよく洗いすぐに医師に相談してください。
- ●古い電池の使用を継続しますと、破裂の恐れがあります。製品仕様の電池寿命を経過した場合は、電源が入っても、指定の新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池を外してください。電池を入れたままにしておくと、液漏れなどで本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- ●本書で指定された種類の電池をご使用ください。
- ●電池の極性の向きを正しく入れてください。間違うと、液が漏れたり、破裂する恐れがあります。
- ●外した電池は乳幼児の手の届かない場所においてください。誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に連絡して指示にしたがってください。

- ●本製品や電池を火の中に入れないでください。
  また、電池をショートさせたり、分解、変形、充電したりしないでください。液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。

⚠ 注意

- ●使用中に、煙が出るなどの異常を発見した場合は、ただちに使用を中止してください。
- ●本製品は乳幼児の手の届かないところに置いてください。
- ●本体の汚れは、石ケン水を浸した柔らかい布を絞ってふき取ってください。スプレー式のクリーナーやシンナー･ベンジンなどは絶対に使わないでください。

- ●長時間、直射日光にさらさないでください。
- ●暖房器具のそば、浴室内、自動車の中、あるいは厳寒期の屋外など、製品仕様の使用温度範囲（0℃～50℃）を超える場所での使用、保管はおやめください。
- ●強い衝撃を与えないでください。

電波についてのご注意

●本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でだけ使用できます。

●本製品は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。

- ･産業・科学・医療用機器
- ･工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の無線局
  - -構内無線局（免許が必要な無線局）
  - -特定小電力無線局（免許が必要でない無線局）
- ･アマチュア無線局（免許が必要な無線局）

●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を中止してください。

●その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お問い合わせください。

⚠ 警告

- ●本製品の誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器の近くでは使用しないでください。
- ●病院や航空機内など、電波使用を禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で医療機器（ペースメーカーなど）や電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。

測定範囲

温度	0℃～50℃（精度±1℃）
湿度	20%～90%
	（精度 35%～75%:±5%　左記範囲外:±10%）

製品仕様

電源	コイン形リチウム電池(CR2032)×1
Bluetooth規格	Version 4.0
周波数帯	2.4GHz帯
通信距離	最大10m*
防滴性能	IPX3（日常生活防水）
外形寸法	約51(W)×38(D)×22(H) mm
質量	約25g
使用温度範囲	0℃～50℃
電池寿命	1日4時間の使用で約6ヵ月*

*：ご使用環境によって異なります。

※6ヵ月以上経過した場合は、電池を新しいものに交換してください。
※本製品は医療用として開発したものではありません。一般的な家庭やオフィス内の気温・湿度調整の目安としてご使用ください。

3.　ご利用の流れ

☀　熱中症対策サポーターご利用の流れをご説明します。各項目の詳細は、次ページ以降でご説明します。

（１）スタッフ登録・QRコードの発行

本システムで**熱中症危険度**をモニタリングする**スタッフ**をシステムに登録します。スタッフの登録は「**熱中症対策サポーターポータル**」上で行います。

スタッフを登録すると、スタッフごとにQRコードが発行されます。

（２）スタッフのスマートフォン設定

スタッフが使用するスマートフォンに専用アプリをダウンロードします。アプリを起動し、QRコード読み取り画面を表示して、

（１）で発行されたQRコードを読み取って、スタッフのスマートフォンを登録して下さい。

（３）i-熱中症計のペアリング

アプリを起動した状態で、別送の i-熱中症計の電源をONにします。しばらくするとアプリの画面上の状態表示が「接続中…」から「動作中」に変わります。

以後、定期的に熱中症危険度がクラウドに送信されます。

（４）熱中症危険度一覧の確認

パソコン等で「熱中症対策サポーターポータル」にアクセスします。スタッフのスマートフォンとi-熱中症計がペアリングしてから２～３分後にはポータル画面上で熱中症危険度がモニタリングできるようになります。

4.　用語の説明

☀　本書では以下の用語を使用します。

用語	説明
管理者	ご使用になる環境で、本システムの管理を行う方です。環境中に最低１名必要です。 スタッフの熱中症危険度を確認するほか、i-熱中症計とスタッフの登録管理を行います。
スタッフ	i-熱中症計を持ち歩き、熱中症危険度を計測する対象となる方です。
i-熱中症計	温度、湿度を計測する小型の端末です。スマートフォンと通信します。
ポータル	スタッフの熱中症危険度を表示するお客様のポータルサイトです。管理者IDとパスワードを使用することで、閲覧可能になります。 （「熱中症対策サポーターポータル」と呼ぶ場合もあります。）
QRコード	スタッフの登録に必要となる二次元バーコードです。 （※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です）

5.　システムご利用の前に

- 本システムのご利用の前に、**管理者**とモニタリングする**スタッフ**を決定して下さい。
- 管理者は、お客様専用の「**熱中症対策サポーターポータル**」にアクセスし、スタッフの登録、編集、削除などを行います。

> 管理者は、以下のような方を設定することをおすすめします。
> 【現場の監督者、安全管理責任者、庶務担当者、イベント等の責任者】

- 「熱中症対策サポーターポータル」にアクセスすることで、スタッフの熱中症危険度を一覧で確認したり、スタッフごとの熱中症危険度の履歴の確認、スタッフへの注意喚起メッセージの送信などを行うことができます。
- スタッフは、熱中症危険度をモニタリングする対象となる方です。ご自分のスマートフォンに専用アプリをインストールし、**i-熱中症計**を持ち歩いて頂きます。

> 作業者全員をスタッフとして登録する必要はありません。
> 温度・湿度が概ね同じ環境の代表者１名をスタッフとして登録する
> などの運用をおすすめします。

- 本システムでスタッフの熱中症危険度をモニタリングするため、管理者はポータル上でスタッフの登録をして頂く必要があります。スタッフの登録方法については、次ページを参照して下さい。

6.　スタッフの登録手順について

☀　本システムでスタッフの熱中症危険度をモニタリングするためには、スタッフの登録が必要です。以下、スタッフの登録手順の流れをご説明します。

(1)　管理者の方が、**熱中症対策サポーターポータル**にログインして下さい。ポータルへのアクセスURLと、ログインに必要なID、パスワードは、**システムご利用開始通知メール**に記載しています。

(2)　ポータル上で**スタッフ情報を追加**します。
→ポータル上でスタッフの登録状態が「**未登録**」と表示されます。

(3)　ポータル上で、スタッフ登録用の**QRコードを発行**します。

(4)　専用スマートフォンアプリで**QRコードを読み取り、**スタッフ登録を行います。
→スタッフ登録が完了するとポータル上の該当スタッフの登録状態が「**登録済み**」に変わります。

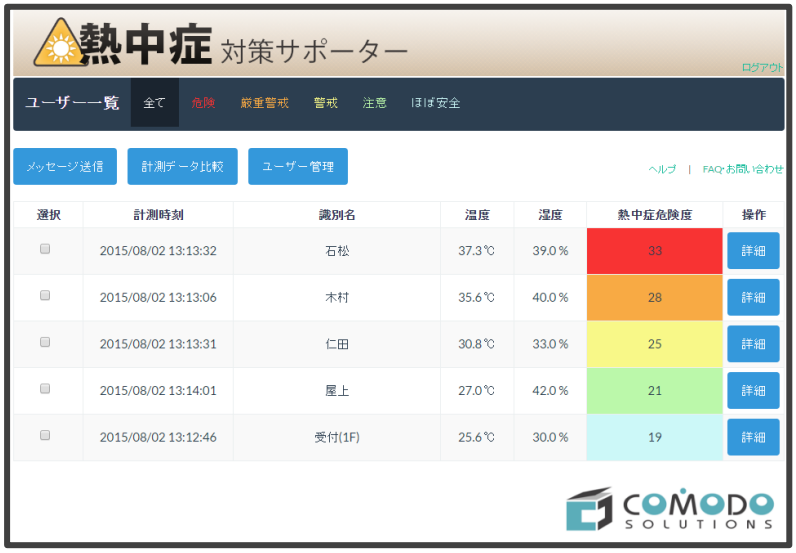
☀　次のページ以降で、上記手順について順を追ってご説明します。

7.　ポータルへのログイン

- スタッフの登録を行うため、「**熱中症対策サポーターポータル**」にアクセスし、管理者の方がログインしてください。ログインに必要な**アクセス先URL**と、**ログインID**、**パスワード**は、**システムご利用開始通知メール**に記載しております。

- パソコン、スマートフォンなどのインターネットブラウザで、お知らせしているアクセス先URLを開くと、ログイン画面が表示されます。

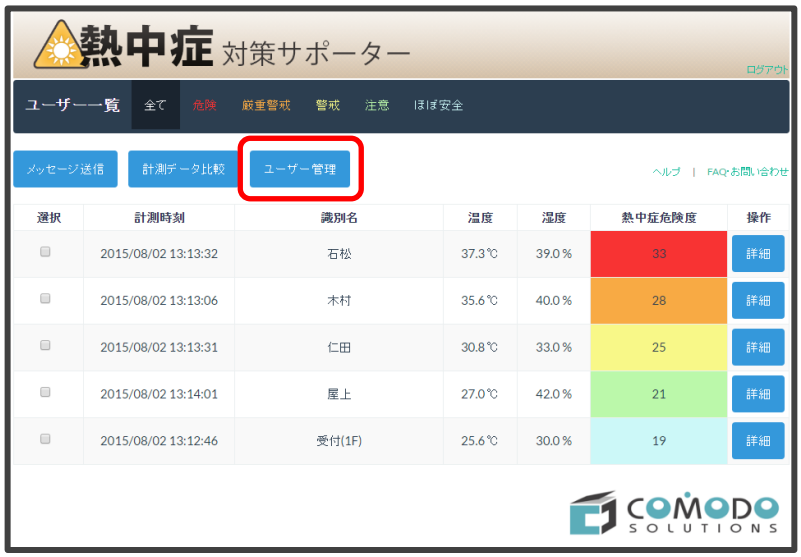
- ログインID、パスワードを入力して、画面上の「**ログイン**」ボタンを押下すると、ポータルにログインします。ログイン後は以下のような画面が表示されます。



スタッフの登録状況などによって、表示内容は多少異なります。

8.　スタッフの登録①

☀　ポータル上の画面上部にある「**ユーザー管理**」ボタン（下図の赤枠部分）を押下します。



☀　以下のようなユーザー管理画面が表示されます。

☀　画面上の「**ユーザー追加**」ボタン（上図の赤枠部分）を押下すると、ユーザー追加画面が表示されます（次ページ参照）。

9.　スタッフの登録②

☀　ユーザー種別で「**スタッフ**」を選択、**識別名、ユーザID、PIN、PIN確認**を入力して、「**登録**」ボタン（下図の赤枠部分）を押下します。

個人情報保護の観点から、本システムにはスタッフの実名ではなくニックネームや、作業種別、作業場所など関係者だけに分かるような情報を識別名として登録することをおすすめします。

☀　複数のスタッフを登録する場合は、以上の操作を繰り返して下さい。

10. QRコードの発行

- スタッフ登録に必要な**QRコード**を発行します。QRコードは、スタッフのスマートフォンをシステムに登録するために必要となります。
- ユーザー管理画面を開き、「**QRコード発行**」ボタン（下図の赤枠部分）を押下して、QRコードを発行します。

- 以下のような画面が表示されたら、スタッフのスマートフォンの**専用アプリ**からQRコードを読み取るか、画面を印刷して下さい。

スマートフォンアプリの操作については12ページでご説明します。

複数のスタッフ分のQRコードを一括して発行することもできます。
詳細は28ページを参照して下さい。

11.　アプリのインストール

☀　スタッフが持つスマートフォンに、専用のアプリをインストールします。アプリは以下のサイトからダウンロードして下さい。

iOS用アプリダウンロード

https://appsto.re/jp/5Rk5ab.i
または「熱中症対策サポーター」で検索

Android用アプリダウンロード

https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.comodo.heatstrokepreventionsupporter&hl=ja
または「熱中症対策サポーター」で検索

※ 上記はアプリダウンロードのためのQRコードです。スタッフ登録のためのQRコードではありません。ご注意下さい。

12. アプリの起動とQRコードの読み取り①

☀ 専用アプリを起動します。

☀ **①起動時画面**のメニュー（赤枠部分）より「**クラウド接続**」を選択します。

☀ **②接続情報入力方法選択画面**より、「**QRコードから読み取る**」を選択します。

> Android端末の場合は、「クラウド接続」を選択すると、すぐに**③QRコード読み取り画面**が表示されます。

☀ **③QRコード読み取り画面**より、ポータルより発行されたQRコードを読み取ります。

☀ QRコード読み取りに成功すると**④クラウド接続入力画面**に遷移します。接続情報は自動入力されます。

> QRコードの読み取りができない場合、**②接続情報入力方法選択画面**より「**接続情報を入力する**」を選択し、手入力で接続情報（**ポータルへのアクセスURL、ユーザーID、PINコード**）を入力してください。

> 一度読み取ったQRコードは無効になります。再度読み取り直す場合や、設定を変更する場合は、ポータル上でQRコードを再発行して下さい。

①起動時画面

②接続情報入力方法選択画面

③QRコード読み取り画面

13. アプリの起動とQRコードの読み取り②

☀ **④クラウド接続情報入力画面**で接続情報が正しく入力されていることを確認し「**OK**」を押下します。

> Android端末の場合は、QRコード読み取り後、**⑤識別名確認画面**が表示されます。

> 「**OK**」選択後、位置情報(GPS)の使用承諾ダイアログが表示されます。[許可]を選択してください。
> 位置情報(GPS)を使用すると、位置情報の計測データを送信できるようになります。また、iOSでは位置情報(GPS)を有効にすることで、他のアプリケーション操作時やロック画面表示中も、計測データの送信が可能になります。

☀ **⑤識別名確認画面**にて識別名を確認し、「**OK**」を押下します。

> 識別名確認画面で識別名を変更可能です。識別名は管理者やほかのスタッフが識別できるものを使用して下さい。

☀ **⑥起動時画面（登録後）**で登録した識別名が表示されていることを確認して下さい。（赤枠部分）

> 正しい識別名が表示されていない場合は、QRコードを発行し直して、再度登録操作を実施して下さい。

> 登録時にエラーが発生した場合は、しばらく時間をおいてから再度お試し下さい。

これでスマートフォンの登録操作は終了です。
2回目以降の起動では、QRコードの読み取り操作は必要ありません。

④クラウド接続情報入力画面

⑤識別名確認画面

⑥起動時画面（登録後）

14. i-熱中症計とスマートフォンの接続

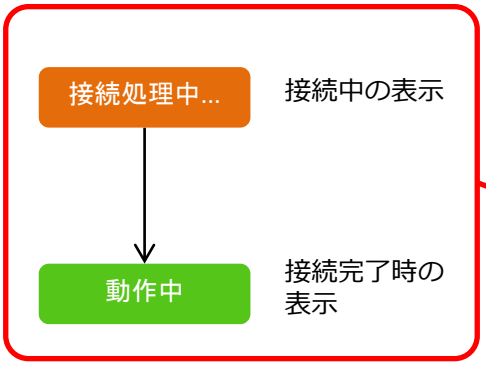
☀ スマートフォンと i-熱中症計を接続して、熱中症危険度を測定します。
<u>この操作は毎日の業務開始時に実施して下さい</u>。

① スマートフォン上で熱中症対策サポーターアプリを起動します。

② i-熱中症計の開口部側のボタンを長押しして電源を入れます。電源を入れると、青色のLEDが点滅し、自動的に接続動作を開始します。

i-熱中症計の操作方法は、29ページを参照して下さい。

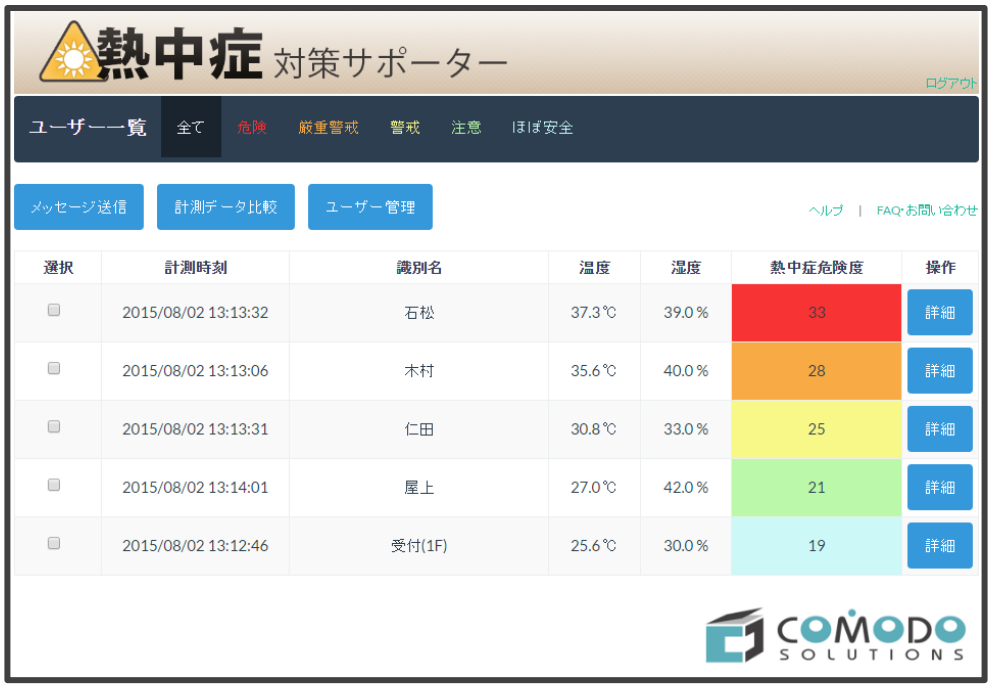
③ しばらくすると、熱中症対策サポーターアプリ画面下部の状態表示が「接続中…」から「動作中」にかわります。表示が「動作中」になると熱中症危険度の測定を開始します。



しばらく待っても「動作中」にならない場合は、i-熱中症計の電源を一度落として、やり直してみて下さい。

15. 熱中症危険度のモニタリング

- スマートフォンで熱中症危険度の測定が開始されると、熱中症対策サポーターポータル上で熱中症危険度のモニタリングができます。7ページのログイン操作を行って、ユーザー一覧画面を表示して下さい。



- この画面を開いている間、表示は定期的に自動更新されます。
- スマートフォンで測定した熱中症危険度の情報が送信されるまで、3分程度かかる場合があります。
- この画面から、スタッフごとの熱中症危険度測定履歴の閲覧、複数のスタッフの熱中症危険度履歴の比較や、スタッフへの注意喚起メッセージの送信などを行うことが出来ます。詳細は次ページ以降を参照して下さい。

16. 熱中症対策サポーターポータルの操作

☀ 熱中症対策サポーターポータルには以下の機能があります。

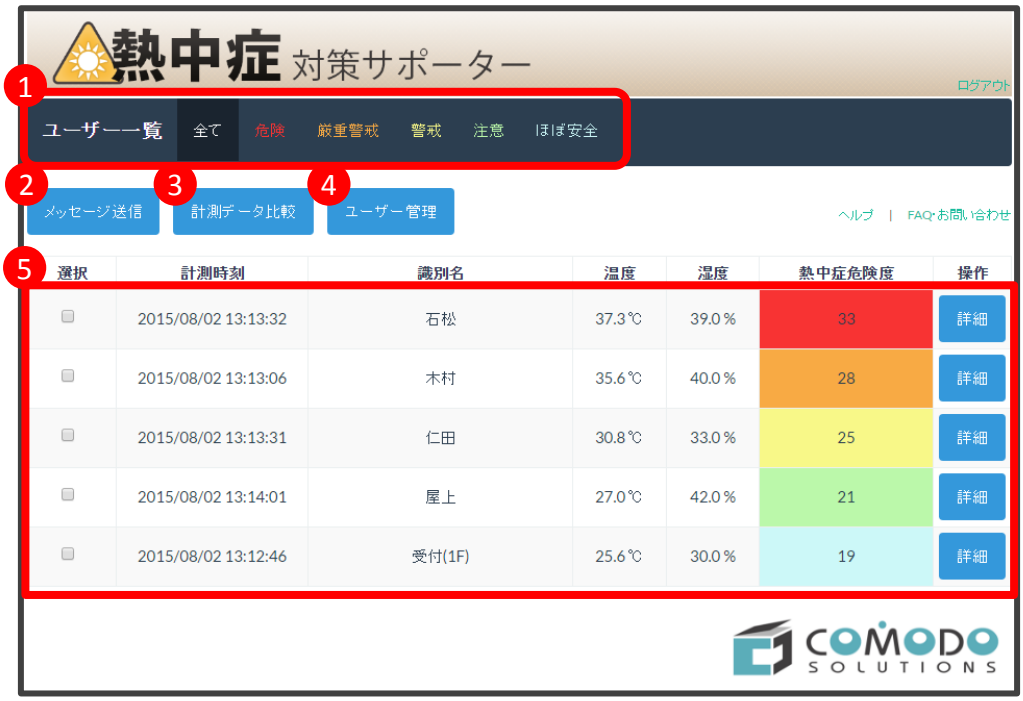
- ◆ 熱中症危険度の一覧表示
- ◆ スタッフごとの熱中症危険度履歴表示
- ◆ 測定データのCSVエクスポート
- ◆ 複数のスタッフの熱中症危険度履歴比較
- ◆ 注意喚起メッセージの送信
- ◆ スタッフ情報の登録・編集・削除
- ◆ QRコードの発行

☀ 次ページから、ポータル画面の操作についてご説明します。

熱中症対策サポーターポータルの操作は、権限を持った管理者の方が行って下さい。

17. ユーザー一覧画面の操作

☀ ユーザー一覧画面について説明します。ログイン直後はこの画面が表示されます。



❶ ユーザー絞り込み

熱中症危険度（危険/厳重警戒/警戒/注意/ほぼ安全）を選択することで、
⑤に表示するユーザーを熱中症危険度ごとに絞り込むことができます。
「全て」を選択すると、全てのユーザーが表示されます。

❷ メッセージ送信

⑤で選択したユーザーに対して、メッセージの送信を行うことができます。複数人を選択して同時にメッセージを送ることも可能です。 ☞ 21ページ

❸ 計測データ比較

⑤で選択したユーザーの、熱中症危険度の時間変化を比較することができます。
比較は、2～5人に対して行うことができます。 ☞ 20ページ

❹ ユーザー管理画面表示

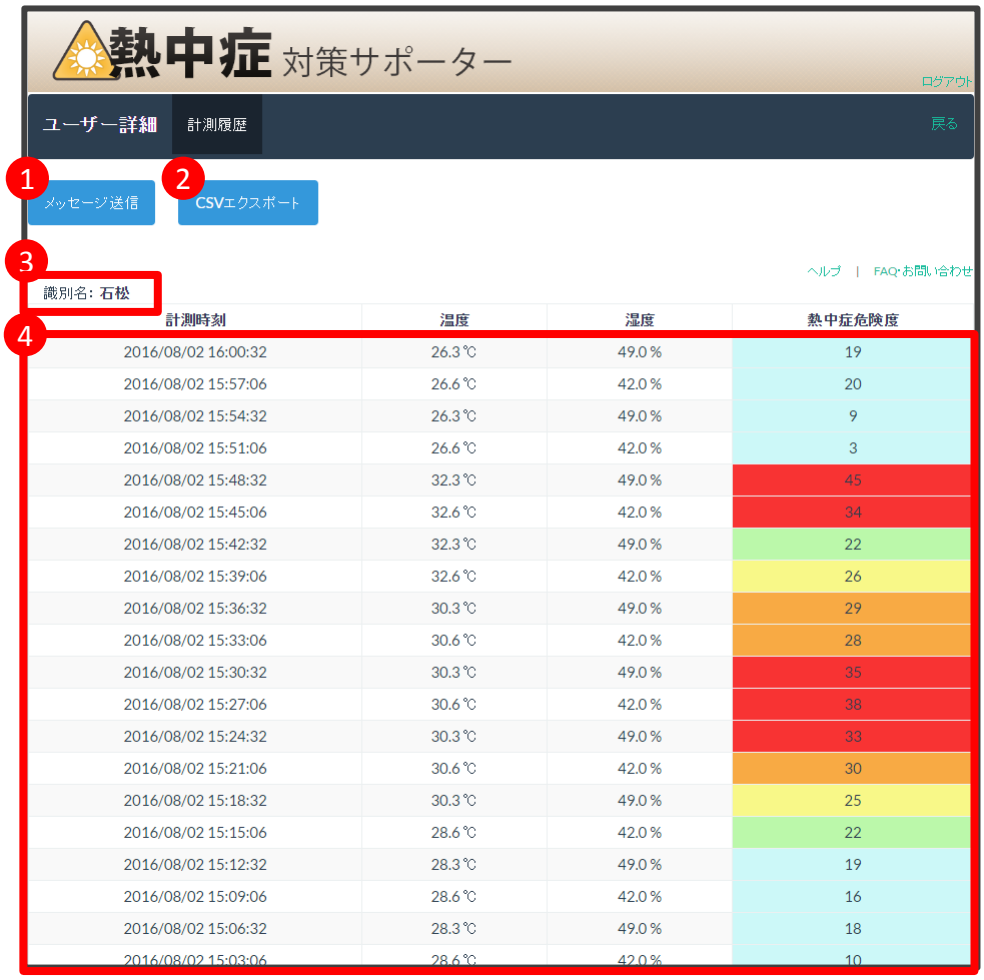
ユーザー管理画面を表示します。 ☞ 22ページ

❺ ユーザー一覧

①で選択されているユーザーの一覧を表示します。各ユーザーの状態（熱中症危険度を含む）は、計測が行われる度に自動で更新されます。
詳細ボタンを押下することで、各ユーザーの詳細画面に遷移します。 ☞ 18ページ

18. ユーザー詳細画面

☀ ユーザー詳細画面について説明します。
ユーザー一覧画面から「詳細」を押下すると、この画面が表示されます。
この画面では、ユーザーごとの熱中症危険度の履歴を表示します。



❶ メッセージ送信

❸に表示されているユーザーに対して、メッセージを送信します。 ☞ 21ページ

❷ CSVエクスポート

❸に表示されているユーザーの計測履歴をCSV形式で出力します。 ☞ 19ページ

❸ 識別名

計測履歴表示中ユーザーの識別名を表示します。

❹ 計測履歴

❸に表示されているユーザーの計測履歴を表示します。

19. CSVエクスポート

☀ ユーザー詳細画面で「CSVエクスポート」ボタンを押下すると、ユーザーごとの熱中症危険度履歴をCSV形式で保存することができます。

❶ 期間選択

CSVファイルとして出力する計測履歴の期間を設定します。

❷ キャンセルボタン

CSVエクスポート画面を閉じます。

❸ CSV出力ボタン

CSVファイルを出力します。

☀ 計測履歴は、以下の形式のCSVファイルとして出力されます。文字コードはUTF-8です。

```
ユーザID,識別名,計測時刻,温度,湿度,熱中症危険度,緯度,経度
ユーザID,識別名,計測時刻,温度,湿度,熱中症危険度,緯度,経度
ユーザID,識別名,計測時刻,温度,湿度,熱中症危険度,緯度,経度
:
:
```

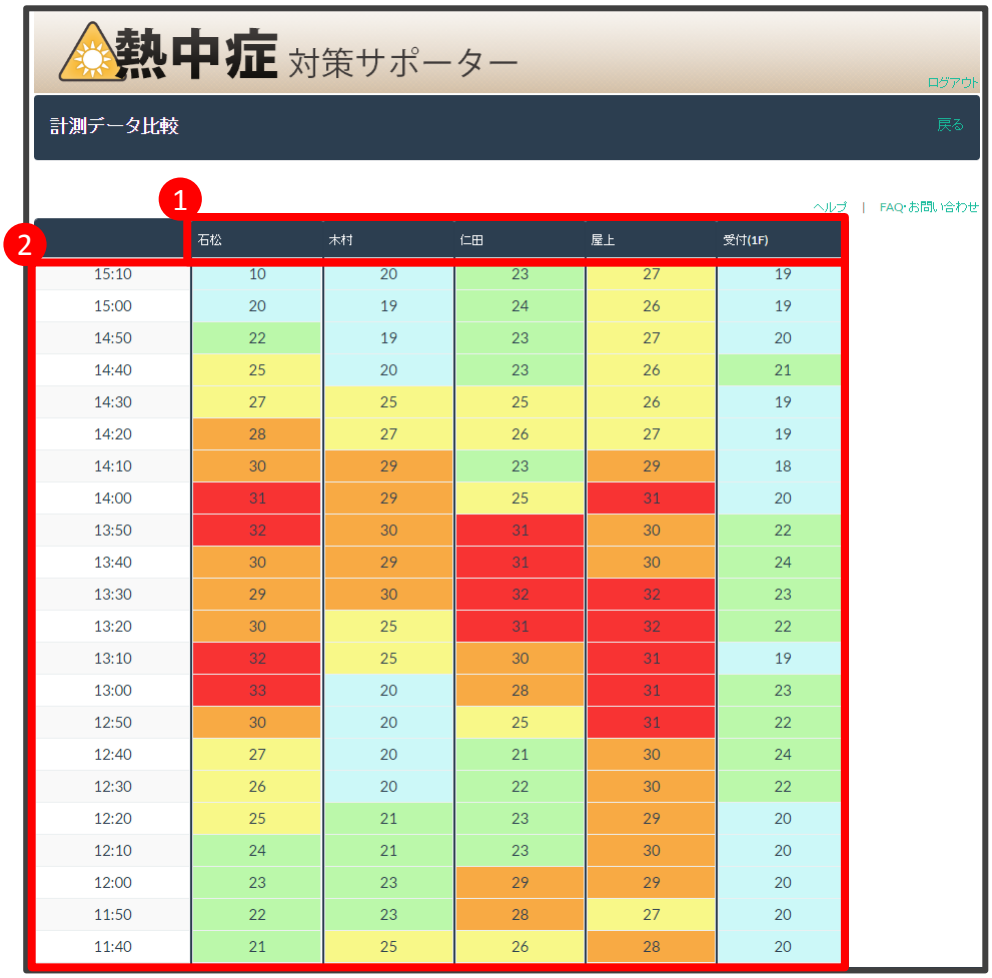
20. 計測データ比較画面

☀ ユーザー一覧画面で、複数のユーザーを選択して「計測データ比較」ボタンを押下すると、選択したユーザーの熱中症危険度履歴を比較することが出来ます。

※一度に比較できるユーザー数は２～５人です。

※現在時刻から200分以内に計測データがあるユーザーのみが対象です。

※比較期間中に計測データがあるユーザーを1人も選択していない場合は比較できません。



	石松	木村	仁田	屋上	受付(1F)
15:10	10	20	23	27	19
15:00	20	19	24	26	19
14:50	22	19	23	27	20
14:40	25	20	23	26	21
14:30	27	25	25	26	19
14:20	28	27	26	27	19
14:10	30	29	23	29	18
14:00	31	29	25	31	20
13:50	32	30	31	30	22
13:40	30	29	31	30	24
13:30	29	30	32	32	23
13:20	30	25	31	32	22
13:10	32	25	30	31	19
13:00	33	20	28	31	23
12:50	30	20	25	31	22
12:40	27	20	21	30	24
12:30	26	20	22	30	22
12:20	25	21	23	29	20
12:10	24	21	23	30	20
12:00	23	23	29	29	20
11:50	22	23	28	27	20
11:40	21	25	26	28	20

1 識別名

比較対象ユーザーの識別名を表示します。

2 計測時間別熱中症危険度

比較対象となっているユーザーについて、過去3時間の熱中症危険度の推移を表示します。

21. メッセージ送信画面

- ユーザー一覧画面で「メッセージ送信ボタン」を押下すると、選択したユーザーに対してメッセージを送信することができます。
- 熱中症危険度の高いスタッフに対する注意喚起などに利用できます。
- ユーザー詳細画面からも、メッセージを送信できます。

1 送信先

送信先ユーザーの識別名を表示します。

2 定型文選択

送信メッセージの定型文を挿入します。

3 メッセージ

送信するメッセージを入力します。

4 キャンセルボタン

メッセージ送信画面を閉じます。

5 送信ボタン

メッセージを送信します。

22. ユーザー管理画面

- ☀ スタッフの登録や情報の編集を行う画面です。
- ☀ ユーザー一覧画面で「ユーザー管理」ボタンを押下すると表示されます。

1 ユーザー追加

ユーザー（スタッフ、管理者）の追加を行います。

2 QRコード一括発行

未登録状態のユーザーについて、登録用のQRコードを一括発行します。

3 ユーザー一覧

システムで管理されているユーザーを一覧表示します。
変更ボタンを押下することで、ユーザー情報を変更することができます。
QRコード発行ボタンを押下することで、ユーザー種別が「スタッフ」の
登録用QRコードを発行します。

23. ユーザー情報登録画面（スタッフ）

☀ ユーザー管理画面で「ユーザー追加」ボタンを押下すると表示されます。
☀ ユーザー（管理者またはスタッフ）の新規登録を行うことができます。

❶ ユーザー種別

登録するユーザーの種類を設定します。「スタッフ」「管理者」から選択して下さい。
ユーザー種別「管理者」を選択すると、管理者用の登録画面を表示します。
管理者用の登録画面は次ページを参照して下さい。

❷ 識別名

登録するユーザーの識別名を1～15文字で設定します。

❸ ユーザID

登録するユーザのIDを１～255文字で設定します。

❹ PIN

登録するユーザのPINを4桁の数字で設定します。

❺ PIN確認

確認のため、PINを再度入力して下さい。
❹と同じPINを入力してください。

❻ キャンセルボタン

ユーザー追加画面を閉じます。

❼ 登録ボタン

ユーザー情報の登録を行います。

24. ユーザー情報登録画面（管理者）

- ユーザー情報登録画面中「ユーザー種別」で「管理者」を選択すると、画面表示が以下のように変化します。
- この画面では、ポータルにアクセス可能な管理者の追加、削除や情報の編集を行うことが出来ます。

1 ユーザー種別

登録するユーザーの種類を設定します。

2 識別名

登録するユーザーの識別名を設定します。

3 ログインID

管理者がポータルにログインする際に使用するログインIDを設定します。1～255文字の半角英数字を使用して下さい。

4 パスワード

管理者がポータルにログインする際に使用するパスワードを設定します。8～20文字の半角英数字を設定して下さい。

5 パスワード確認

確認のため、ログインパスワードを再度入力して下さい。4と同じパスワードを入力してください。

6 キャンセルボタン

ユーザー情報登録画面を閉じます。

7 登録ボタン

ユーザー情報の登録を行います。

25. ユーザー情報編集画面（スタッフ）

- ユーザー管理画面で「変更」ボタンを押下すると表示される画面です。
- この画面で、ユーザーの情報を変更することができます。ユーザー種別が「スタッフ」の場合は、識別名とPINが変更可能です。
- ユーザー種別が「管理者」の場合は、ポータルへのログインパスワードの変更も可能です。パスワードの変更については、次ページを参照して下さい。

1 識別名

ユーザーの識別名を設定します。

2 PIN変更チェック

PINを変更する場合にはここにチェックを入れます。

3 PIN

登録するユーザのPINを4桁の数字で設定します。

4 PIN確認

確認のため、PINを再度入力して下さい。
3 と同じPINを入力してください。

5 削除ボタン

選択したユーザーの削除を行います。
削除されたユーザーは、ユーザー一覧画面に表示されなくなります。

6 キャンセルボタン

ユーザー情報編集画面を閉じます。

7 更新ボタン

ユーザー情報の更新を行います。

26. ユーザー情報編集画面（管理者）

- 管理者ユーザーの情報を編集する場合、ユーザー情報編集画面で「パスワードを変更する場合はチェックを入れて下さい」にチェックを入れると、画面表示が以下のように変化します。
- この画面で管理者ユーザーの、ポータルへのログインパスワードを変更することが出来ます。
- ログインパスワードを忘れると、ポータルにログインできなくなります。パスワードは忘れないようにしっかり管理して下さい。

1 識別名

ユーザーの識別名を設定します。

2 パスワード変更チェック

ログインパスワードを変更する場合にはここにチェックを入れます。

3 パスワード

ポータルにログインする際に使用するパスワードを設定します。8～20文字の半角英数字を設定して下さい。

4 パスワード確認

確認のため、ログインパスワードを再度入力して下さい。
3 と同じパスワードを入力してください。

5 キャンセルボタン

ユーザー情報編集画面を閉じます。

6 登録ボタン

ユーザー情報の登録を行います。

27. QRコード発行画面

- ユーザー管理画面で「QRコード発行」ボタンを押下すると、以下のような画面が表示されます。
- この画面のQRコードを、専用スマートフォンアプリから読み込むと、スタッフのユーザー登録が完了し、ポータルで熱中症危険度をモニタリングできるようになります。
- この画面を印刷して使用することも出来ます。
- QRコードを発行すると、そのユーザー分の過去に発行したQRコードは無効となりますので、ご注意下さい。

1 QRコード

QRコードを表示します。このコードを専用のスマートフォンアプリで読み取るとユーザ情報の登録が完了します。

2 接続情報

ユーザ情報登録を手動で入力する場合に必要となる情報を表示します。
※Androidアプリでは使用しません。

3 閉じるボタン

QRコード発行画面を閉じます。

28. QRコード一括発行画面

- ユーザー管理画面で「QRコード一括発行」ボタンを押下すると、この画面が表示されます。
- この画面で「QRコード一括発行」ボタンを押下すると、「未登録」状態のすべてのユーザー分について、QRコードが表示されます。
- 「登録済みユーザーのQRコードを再発行する」にチェックすると、登録済み状態のユーザーも含め、すべてのスタッフ分のQRコードが発行されます。
- QRコードを発行すると、そのユーザー分の過去に発行したQRコードは無効となりますので、ご注意下さい。

1 QRコード一括発行ボタン

このボタンを押下すると、QRコードを一括発行します。

2 QRコード再発行チェックボックス

登録済みユーザー分のQRコードも一括発行する場合にチェックします。

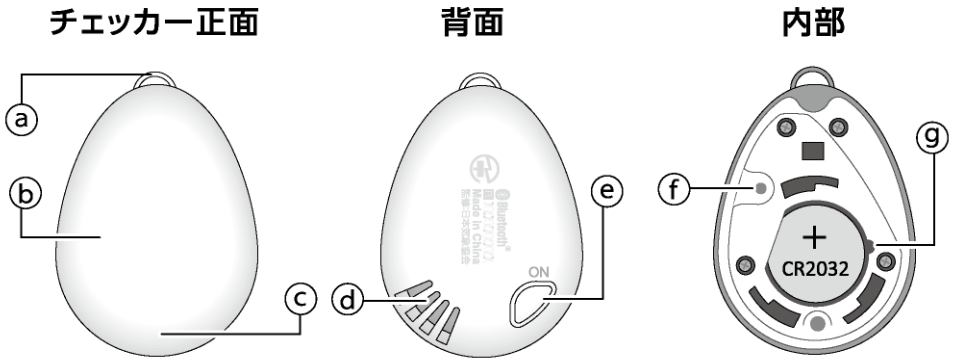
3 QRコード一覧

発行されたQRコードはここに一覧表示されます。

29. i-熱中症計の使用方法

☀ i-熱中症計（チェッカー）の使用方法についてご説明します。

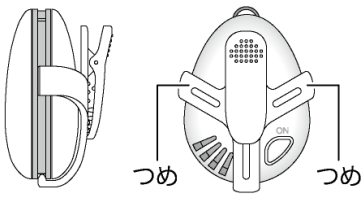
●i-熱中症計（チェッカー）の各部の名称と機能

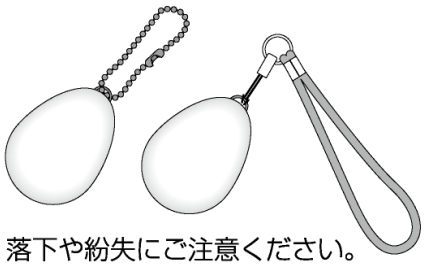


(a)	リング	ボールチェーン、ハンドストラップを取り付けます。
(b)	正面ふた	開けると電池の入れ替えができます。
(c)	ライト	電源が入っているときに、青色に点滅します。 Bluetooth未接続時：約１秒おきに点灯 Bluetooth接続中　：約５秒おきに点灯
(d)	開口部	空気を取り入れた、気温・湿度を感知します。 塞がないでください。
(e)	ONボタン	**<u>２秒以上押して、電源を入れたり切ったりします。</u>** 電源を入れた場合は、ライトが点滅します。 電源を切った場合は、ライトが点滅しなくなります。
(f)	リセット穴	ようじなどで押すと、初期化されます。
(g)	電池穴	電池交換時に使う穴です。

●クリップ、ボールチェーン、ハンドストラップについて

右図のように、着脱式クリップや
ボールチェーン、ハンドストラップ
を取り付けることができます。





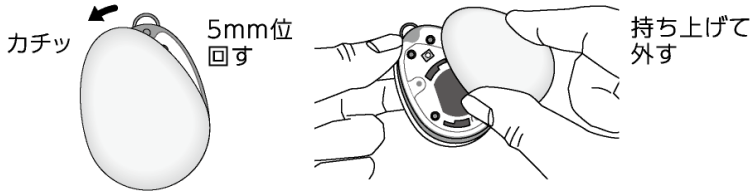
落下や紛失にご注意ください。

30. i-熱中症計の電池入れ替え方法

☀ i-熱中症計の電池のセット、交換方法についてご説明します。

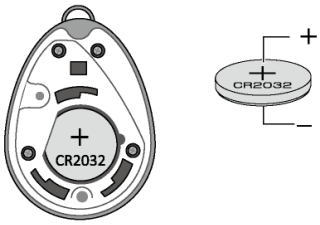
●i-熱中症計（チェッカー）への電池のセット

① チェッカーの正面ふたを左にカチッと回して外す

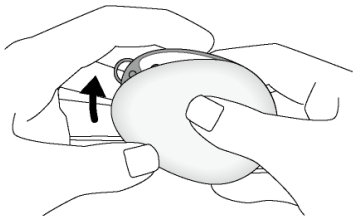


② コイン形リチウム電池を+を上にして入れる

☞ 自動的に電源が入り、チェッカーのライトが点滅を始める。(約1秒おきの点灯)

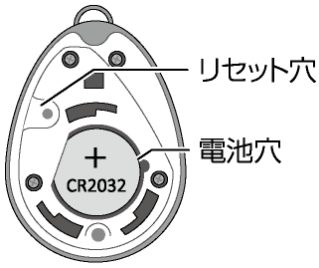


③ 本体をしっかり持って、正面ふたを少し押さえ付けるようにしながら右へ回して、元通りに閉める



●電池交換の際の注意事項

- 必ずチェッカーの電源を切ってから、電池交換をして下さい。
- 正面フタを開け、先の細いピンなどを電池の隙間の電池穴に挿して、電池を押し上げるようにして電池を外し、新しい電池を入れます。
- 電源を入れた後、ようじなどでリセット穴を押して下さい。その後、スマートフォンのアプリを起動し、ペアリングを行って下さい。



31. 困ったときは - システムご利用前に

こんなときは	確認事項	関連ページ
システムご利用開始通知メールが届かない	• 通知メールは ehacss_support@comodo-sol.co.jp から送信されます。受信拒否や迷惑メールフィルタ設定もご確認下さい。 • システム運営会社にお問い合わせ下さい。	1ページ
ポータルサイトのURLがわからない	• システムご利用開始通知メールに記載がございます。ご確認下さい。	1ページ
ポータルサイトのログインID、パスワードがわからない	• システムご利用開始通知メールに記載がございます。ご確認下さい。	1ページ
ポータルサイトのログインパスワードを忘れてしまった	• システム運営会社にお問い合わせ下さい。パスワードをリセットいたします。	—
i-熱中症計が到着しない	• システム運営会社にお問い合わせ下さい。	1ページ
アプリのインストールの仕方が分からない	• Apple、Googleそれぞれのサイトでご確認下さい。	—

32. 困ったときは - スタッフの登録

こんなときは	確認事項	関連ページ
スタッフが登録できなくなった	• 登録できるスタッフの人数には上限があります。上限を超えていないかご確認ください。	23ページ
QRコードを読み込むとエラーになる	• 一度使用したQRコードは再度利用することはできません。ユーザ管理の変更よりPINコードを変更してからQRコードを再発行してお試し下さい。	12ページ
スマートフォンアプリを立ち上げると、「現在のバージョンではご利用できません。アプリを最新の状態にアップデートして下さい」というエラーが表示される	• システムが変更されたため、アプリのアップグレードが必要です。アプリをアップグレードして再度お試し下さい。	—

33. 困ったときは - 熱中症危険度モニタリング

こんなときは	確認事項	関連ページ
スタッフの熱中症危険度が更新されない	• i-熱中症計の電源が入っているかご確認下さい。 • スマートフォンアプリが立ち上がっているかご確認下さい。 • 計測値がポータルに反映されるまで、数分～１０分程度かかる場合があります。 • お使いのスマートフォンがAndroidの場合は、OSのバージョンをご確認ください。バージョンが6.xの場合、正常に動作しないことがあります。	—
i-熱中症計の電源が入らない	• i-熱中症計の電池が切れている可能性があります。電池を交換して下さい。	30ページ
スマートフォンとi-熱中症計がペアリングしない	• 周囲の電波状況によっては、ペアリングしにくい場合があります。場所を変えるなどして、再度ペアリング動作を実行してみて下さい。	14ページ
「計測データ比較」を実行するとエラーになる	• 計測データを比較するためには、現在測定中のユーザー２名以上を選択する必要があります。	20ページ
メッセージ送信をしても、スタッフに到達しない	• ネットワークが切断されていないかご確認下さい。	21ページ
計測データが送信されない	• ネットワークが切断されていないかご確認下さい。 • スマートフォンとi-熱中症計がペアリングされているかご確認下さい。 • iOSの場合は、位置情報(GPS)が有効になっているかご確認下さい。	13ページ

34. 困ったときは - その他

こんなときは	確認事項	関連ページ
ポータルサイトに接続するとエラーになる	• インターネット接続されている環境からしかアクセスできません。ネットワーク接続をご確認下さい。 • クラウドサービスでなんらかの問題が発生している可能性があります。少し時間をおいて再度実行して下さい。 • システムメンテナンス等により一時的にアクセスできないことがございます。システム運営会社にお問い合わせください。	—
ポータルサイトが正しく表示されない	• ご利用中のブラウザをご確認下さい。ポータルサイトの閲覧ブラウザはGoogle Chrome のみサポートしております。	—
アプリがインストールできない	• スマートフォンのOSのバージョンをご確認下さい。iOSの場合はバージョン8.0以降(iPhone5以降)、Androidの場合はバージョン4.4.x～5.xでインストールができます。なお、Android 6.xではアプリのインストールはできますが、正常に動作しないことがあります。	—
i-熱中症計をなくした、または破損した	• 予備の i-熱中症計がない場合は、追加でご購入下さい。詳細はシステム運営会社にお問い合わせ下さい。	—

35. スマートフォンアプリのエラー一覧

エラー番号	エラーメッセージ	対策	関連ページ
1012、1030	端末情報の取得に失敗しました。別の接続情報を用いて接続し直すか、システム管理者にお問い合わせください。	• ポータル上でQRコードを再発行して、再度クラウド接続をお試し下さい。	12ページ
1040、1404、1408、1503、1999	端末情報の取得に失敗しました。システム管理者にお問い合わせください。	• 少し時間をおいてから再度アプリを立ち上げて下さい。 • 上記の後も同様のエラーが発生する場合は、「お問い合わせ」画面からシステム運営会社にお問い合わせ下さい。	12ページ
1998、3998、5998	ネットワークが不通です。Wifi、データ通信を利用可能かご確認ください。	• スマートフォンがネットワークに接続していません。Wifi接続またはデータ通信が有効になっているかを確認して下さい。	—
3011、3012、3013、3014、3030、	クラウド接続に失敗しました。別の接続情報を用いて接続し直すか、システム管理者にお問い合わせください。	• ポータル上でQRコードを再発行して、再度クラウド接続をお試し下さい。	12ページ
3040、3404、3408、3503、3999	クラウド接続に失敗しました。システム管理者にお問い合わせください。	• 少し時間をおいてから再度アプリを立ち上げて下さい。 • 上記のあとも同様のエラーが発生する場合は、「お問い合わせ」画面からシステム運営会社にお問い合わせ下さい。	12ページ
5011	ユーザー認証に失敗しました。別の接続情報を用いて接続し直すか、システム管理者にお問い合わせください。	• ポータル上でQRコードを再発行して、再度クラウド接続をお試し下さい。	12ページ
5030、5404、5408、5503、5999	ユーザー認証に失敗しました。システム管理者にお問い合わせください。	• 少し時間をおいてから再度アプリを立ち上げて下さい。 • 上記のあとも同様のエラーが発生する場合は、「お問い合わせ」画面からシステム運営会社にお問い合わせ下さい。	12ページ

36. ポータルのエラー一覧

エラー番号	エラーメッセージ	対策	関連ページ
—	ログインIDまたはパスワードが間違っています	• ログインID、パスワードを正しく入力して下さい。	—
—	このフィールドを入力してください	• ログインID、パスワードを入力してからログインして下さい。	—
—	ユーザーを選択して下さい	• ユーザー一覧画面からメッセージを送信する場合は、送信相手となるユーザーを選択してからメッセージ送信ボタンを押下して下さい。	17ページ
—	最大文字数を超過しています	• メッセージの最大文字数を超えています。メッセージは100文字以内で送信して下さい。	21ページ
—	ユーザーを2人以上5人以下で選択してください	• 計測データ比較を行う場合は、選択するユーザーを2～5人として下さい。	20ページ
—	選択されたユーザーの中に計測データが存在しないユーザーがいます	• 計測データ比較を行う場合、直近200分以内に計測データがあるユーザーのみを対象とすることが出来ます。	20ページ
—	○○文字を超えています	• 識別名は最大15文字、ログインIDは最大255文字、ログインパスワードは最大20文字までしか入力できません。	24ページ

37.　お問い合わせ

☀　熱中症対策サポーターに関するお問い合わせは、電子メールにてお受け致します。お問い合わせ先メールアドレスは、以下の通りです。

お問い合わせメールアドレス：
ehacss_help@comodo-sol.co.jp

38.　その他

- 「熱中症対策サポーター」は登録出願中の当社商標です。
- Google、Android、Android マーケット、Google Play、Google Chromeは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Bluetoothは米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。
- Apple、Appleのロゴ、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- IOSは、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。